



喉頭全摘出術を受けられる患者さまへ

氏名：@PATIENTNAME 様

	1日目 手術前日	2日目（手術当日）		3日目 術後1日	4日目 術後2日目	5～7日目 術後3～5日	8～21日目 術後6日～退院日
		手術前	手術後				
日付	/	/	/	/	/	/ ~ /	/ ~ /
注射	夕方 止血剤の点滴を行います。	手術前に止血剤の点滴を行います。	止血剤と抗生物質の点滴を行います	3日目は止血剤・抗生物質の点滴、 4日目からは抗生物質の点滴を、1日2回行います。			内服へ変更になります。
内服	現在内服中の薬、その他薬剤を 看護師に提出してください。	朝の内服は飲まずにお待ち下さい。 麻酔科医の指示にて、内服して頂く 事があります。	医師の許可があるまで、口から内服することができません。看護師が経鼻胃管より注入を行います。				抗生物質の内服が、開始となります。
処置			創部から血液・浸出液を抜くために、 管とバッグがついています。	病室まで医師の往診があります。離床後より、3階西病棟処置室にて診察があります。 (平日は午前8時30分、休日は午前9時からです)	・術後2日目： 排液状況をみて、管を抜きます。	・術後3日目：創部ドレッシングを除去します。 ・術後5日目以降で、創部の抜糸を行います。	
活動 排泄	制限はありません。	手術前に、 トイレを済ませておいてください。	手術後はベッド上安静となります。 首を伸ばしたり、捻りすぎたりしないよう 注意して下さい。	首を伸ばしたり、捻りすぎたりしな ければ、身体を起こすことができ ます。	首を伸ばしたり、捻りすぎたりしなければ歩くことができます。		
食事	(:)より絶食です。 (:)より絶食です。	絶食です。 	・医師の許可があるまでは、口から食べたり飲んだりする事はできません。 ・手術翌日の昼食より、経鼻胃管から注入食が始まります。				
清潔	入浴、シャワーをしてください。	手術前に洗面・歯磨き・髭剃り・手 洗いを済ませてください。		身体拭きの介助を行わせて頂きます。	看護師が介助しての 洗髪が可能となります。	主治医の許可があれば、 首下までの入浴が可能となります。	
説明	<ul style="list-style-type: none"> 主治医、看護師、手術室看護師による説明があります。 ご家庭で使用されるネブライザー付き吸引器の準備をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> 病衣に着替えていただきます。 義歯・時計・指輪・ヘアピン・コンタクト・眼鏡等はずします。 金属が付いた下着は、脱いで下さい。 	<ul style="list-style-type: none"> 患者様、御家族様へ、医師より手術後の説明があります。 術後は声が出せなくなる為、コミュニケーションは筆談やジェスチャーで行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 吸引や気管孔周囲のケアが行えるよう、看護師が指導を行います。 排液の管を抜いた後、看護師が腕や肩の運動を指導します。毎日行ってください。運動は退院後も継続して下さい。 痛みがある時、眠れない時は、遠慮無く担当看護師にお声かけ下さい。 	◆退院後の注意点について <ul style="list-style-type: none"> 鼻呼吸ができないので、においを嗅ぐ、鼻をすする等ができなくなります。 においが分からないことで、火事やガス漏れに気づくことが難しくなります。いざという時に助けて貰えるように、そのことを周りの人に知っておいてもらう必要があります。 口呼吸ができないので、汁物をすする、息を吹く等ができなくなります。また、いきむ動作が弱くなり、便秘になりやすくなります。 お風呂に入る際に、首まで浸かることができません。 自力で痰を出せない為、適宜吸引・吸入を行う必要があります。 喉頭全摘者が行っている発声教室で食道発声の訓練を受けることができます(例：恵声会)。その他にも、電気式人工喉頭やシャント発声といった代用発声があります。 指定された再診日には受診して下さい。 緊急時の連絡方法について、あらかじめ決めておく必要があります。 <p>TEL：0824-65-0101</p>		

*病状に応じて予定は変更になる場合があります。ご不明な点がございましたら担当看護師におたずねください。